

# スリップによる冬型事故に注意！

～朝・夕の気温低下時に事故多発！～

## オホーツク地域冬型（スリップ）事故実態

～ 過去5年間のスリップ事故(266件)の分析 ～

【 類型別 】 追突(98件)が最も多く、次いで正面衝突(93件)が多い。

【 時間別 】 8～10時(55件)が最も多く、次いで16～18時(45件)が多い。

【 原因別 】 ハンドルやブレーキなどの操作ミスによる発生 (171件)が多く、事故全体の6割を超える。

【 死亡事故 】 死者数の13人の事故類型は、正面衝突が(10人)、車両単独が(2人)、人対車両が(1人)である。

区分 \ 内容	28年	27年	26年	25年	24年
発生件数(件)	35	53	57	44	77
死者数(人)	3	6	0	3	1
傷者数(人)	41	76	69	67	97



## スリップ事故防止のポイント

- 対向車とすれ違うときやカーブの手前では、**早めにスピードを落とす。**
- 直前での強いブレーキはスリップの危険！
- **車間距離は長め**にとって運転に余裕を！
- 無理な**追越し**は絶対に**しない**！